

ご自身のスマートフォンで視聴できる
〈ヒストリーギャラリー〉音声ガイドサービス
ご提供開始

国指定重要文化財・東京駅丸の内駅舎の中に位置する東京ステーションホテル（所在地：東京都千代田区丸の内1-9-1）では、客室エリアを飾るアートワークについて、ご自分のスマートフォンで視聴いただける音声ガイドサービスの提供を2023年4月1日より開始いたしました。



客室廊下を利用した〈ヒストリーギャラリー〉

ホテルの2～4階を占める客室エリアの廊下には、東京駅や鉄道、東京ステーションホテルにまつわる写真や図面、絵画などが飾られた〈ヒストリーギャラリー〉があります。その100点以上のアートワークのうち40点にQRコードをつけ、モバイル端末をお持ちの方ならどなたでも視聴できる音声ガイドを付与いたしました。館内のGuest Wi-Fiを利用するサービスのため、一度読み込めば、館内のどこでも視聴することができます。例えば先に解説を視聴してから実際のアートワークを見に行かれたり、客室内でくつろぎながらヴァーチャル観覧いただいたりとお客さまそれぞれの過ごし方に合わせてお楽しみいただけます。これまで専用アプリと端末を使った形で、限られたお客さまにだけアートワークの解説を提供していましたが、これを機に、ご宿泊中はどなたでもご利用いただくことができます。ホテルご滞在中の新たなアクティビティとして、ぜひご活用ください。

〈ヒストリーギャラリー〉音声ガイド付きアートワークの一例



- 〈東京新橋鉄道繁栄並高輪遠景〉
四代歌川国政
(明治6年 鉄道博物館提供)

1872年の鉄道開業の翌年に描かれた錦絵。汐留川に浮かぶ船などの伝統的風景と機関車や洋装の人物たちの組み合わせは文明の転換期を思わせます。



- 「記念写真帖」南ドームの内観
(1914年 鐵道院東京改良事務所)

室内の広さ330坪、天井の高さは約27mという広大なスペース。細部にも瀟洒なデザインが光ります。正面やや右手の改札の上には電気時計が掛けられています。左手は三等待合室に向かう廊下の入り口です。



- 特急〈燕〉展望車 (戦前期)
(鉄道博物館提供)

戦前、戦後の日本の列車を代表する〈燕〉は、1930年から運行を開始しその俊足から「超特急」の愛称で親しまれました。冷房を搭載した食堂車も連結。写真の一等展望車は憧れの的でした。



- 《新東京百景》〈東京駅〉
恩地孝四郎
(東京国立近代美術館寄託 個人蔵)

東京駅の南口ドームを歩く人々を描いた恩地孝四郎。カンカン帽とステッキの男性、釣鐘型帽子の女性、そしてレンガ建築の組み合わせがいかにモダンです。



- 《新東京百景》〈丸ノ内曇日〉
川上澄生
栃木県立美術館蔵

横に長く伸びる東京駅の姿をどのように画面に収めるか、芸術家にとっては悩みの種であったようです。川上澄生は、ビルの間から駅をのぞく一風変わった構図にまとめています。



- 東京駅 (保存・復原工事前)

東京大空襲により被災した東京駅は、資材の不足などの理由から2階建てとして復興されることになりました。ピラミッド状の屋根が採用されたのが大きな特徴です。復旧まで約1年半という短期間の復興工事には、最先端の技術が駆使されました。

東京ステーションホテル (The Tokyo Station Hotel)

1915年、東京駅の中に客室数56室、宴会場を備えたヨーロッパスタイルのホテルとして開業。壮麗な建築と当時最先端の設備で、国内外の多くの賓客をお迎えいたしました。東京駅丸の内駅舎の保存・復原事業に伴い2006年に休館。約6年半の時を経て全施設を改装し、2012年に再び開業。ヨーロッパクラシックを基調とした150の客室、10のレストラン&バー、フィットネス&スパ、宴会場など、都市型ホテルとしての機能を備え、「Classic Luxury 時代を超えて愛される、上質なひととき」をコンセプトにお客様の心に寄り添い「共感するおもてなし」を目指しております。東京で現存するホテルとしては2番目に歴史があり、国内で最初に国指定重要文化財の中に宿泊できるホテルとして開業。また、発着列車本数日本一の東京駅舎に位置し、首都圏はもちろん国内各地への移動にも便利で、他に類を見ない理想的なロケーションを誇ります。



世界的なホテル格付けの「フォーブス・トラベルガイド」にて2023年含め8年連続4つ星を獲得、当ホテルが加盟しているスモール・ラグジュアリー・ホテルズ・オブ・ザ・ワールドの「SLHアワード2020」にて「INVITED Hotel of the Year」を獲得。また2021年10月に「コンデナスト・トラベラー」が発表した「コンデナスト・トラベラーリーダーズ・チョイス・アワード2021」では、日本のトップホテル部門で第6位に選ばれました。

■ホテル公式HP: <https://www.tokyostationhotel.jp/>